

令和 6 年 5 月 24 日定例記者会見

【質疑応答要旨】

- < 記 者 > 市制 70 周年記念事業について、現時点で決まっている内容などがあればお聞かせいただきたい。
- < 市 > 観光情報誌を作成して、小牧市の魅力を発信できるような取組を考えている。市制施行 60 周年の折に作成した「小牧 Walker」のように、雑誌とコラボレーションして市の魅力を市の内外に広く発信したい。
- 記念切手の作成については、市内の名所や名産物でオリジナルフレーム切手を作成して、購入いただいた皆様に小牧市のことを知っていただくことを目的としている。
- 健康フェアについては、今後多世代交流プラザに設置予定の「ヘルスラボこまき」のオープニングイベントとして開催を予定しているもので、楽しみながら健康づくりに取り組むことができるような内容を考えている。
- < 記 者 > 観光情報誌は無料配布する予定か、または有料で販売する予定か。
- < 市 > 現時点では、有料で販売することを考えている。
- < 記 者 > 記念切手の絵柄で既に決まっているものはあるか。
- < 市 > 郵便局との調整もしながら、今後検討していく。他にも現在検討中の事業が多いため、決まり次第順次発信していく。
- < 記 者 > 保育施設での保育従事者の配置基準がこれまでより厳しく設定されているのは、昨年民間保育施設で不適切保育が確認されたことと関係があるのか。
- < 市 > 国から「家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部を改正する内閣府令」が令和 6 年 4 月 1 日に施行されたことに伴い条例改正するもの。

< 記 者 > ロゴマークについて、職員がデザインした後、手直しなどはされているのか。

< 市 > 城の形や文字の大きさなどのブラッシュアップをしているが、修正の作業もデザインした職員自身が行っている。

< 記 者 > ロゴマークはいつから使用できるのか。

< 市 > 6 月 1 日から使用できる。ぜひさまざまな方法で活用いただきたい。

< 記 者 > 愛知中央美容専門学校の開校について、どのように受け止めているか。

< 市 > 閉校したことについては、大変残念なことだと思っている。夢に向かって頑張っていた中で突然の開校ということで、かなりショックを受けておられると拝察する。夢を諦めず、改めて夢に向かって歩んでいけるような体制が取られることを望む。

市には現時点で相談は寄せられていないが、もし相談があった場合には適切な相談窓口を案内したい。